

エコアクション21 環境経営レポート

令和6年 6月 27日発行

(運用期間：令和5年6月～令和6年5月)

有限会社セルダムコーポレーション

目 次

1. 環境経営方針	3ページ
2. 事業の概要	4ページ
3. 環境経営目標	9ページ
4. 環境経営計画	10ページ
5. 環境経営目標の実績	10ページ
6. 環境経営の取組結果と次年度の取組内容	12 ページ
7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無	12ページ
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	13 ページ

環境経営方針

＜基本理念＞ 一丁寧な仕事一

私たち有限会社セルダムコーポレーションは、資源循環型社会の中で、事業活動を通じてタイヤの更なる再利用・再資源化に努めるとともに、事業活動が環境に与える影響を全従業員が認識し、一層の処理効率の向上と顧客への信頼を確保しつつ、環境保全活動に積極的・継続的に取り組んでまいります。

＜行動指針＞

1. 環境関連法規を遵守します。
2. 二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 水使用量の削減に努めます。
4. 廃棄物の 3R(削減・再利用・再資源化)の推進に努めます。
5. 社会貢献として、地域の美化活動等に取り組みます。

本方針を全従業員に周知するとともに、環境経営レポートをとりまとめ公表します。

制定日:令和 2 年 7 月 3 日
改訂日:令和 5 年 9 月 1 日

有限会社セルダムコーポレーション
代表取締役 岩瀧 賢貴

2. 事業の概要

1) 事業所名

有限会社セルダムコーポレーション

2) 代表者名

代表取締役 岩瀧 賢貴

3) 所在地

本 社 : 広島県庄原市口和町大月 172 番地

TEL 0824-87-2923 FAX 0824-87-2922

島根工場: 島根県安来市広瀬町菅原 476 番地 4

TEL 0854-32-9222 FAX 0854-32-9221

4) 環境管理責任者

岩瀧 賢貴

5) 環境管理担当者

岩瀧 真弓 (TEL 0824-87-2923 FAX 0824-87-2922)

6) 事業内容

産業廃棄物収集運搬業及び中間処理業

一般廃棄物収集運搬業及び中間処理業

7) 設立年月日

平成 2 年 5 月 30 日

8) 資本金

300 万円

9) 事業の規模

	単位	R.3 年度	R.4 年度	R.5 年度
売上高	百万円	223	235	263
従業員	人	22	20	20
床面積	m ²	598.5	598.5	598.5

10) 事業年度

6 月～翌年 5 月

11) 認証・登録範囲

全組織・全活動

12) 車両

本社

3t車	2 台
3.5t車(ユニック車)	1 台
4t車	1 台
8t車(フックロール車)	1 台
10t車(フックロール車)	1 台
11t車(フックロール車)	1 台
22t車(ユニック車)	1 台
22t車(フックロール車)	1 台
25t車(フックロール車)	1 台

島根工場

3t車	1 台
4t車	1 台
4t車(ユニック車)	1 台
8t車(フックロール車)	1 台
22t車(フックロール車)	1 台

13) 許可内容

産業廃棄物 収集運搬業

	積替え・保管	廃棄物の種類	許可番号	許可年月日	有効年月日
広島県	あり	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、木くず、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、陶磁器くず及びがれき類	03418007266	R.3/03/13	R.8/03/12
島根県	あり	廃プラスチック類	03210007266	R.3/07/6	R.8/06/20
兵庫県	なし	廃プラスチック類	02802007266	R.4/08/03	R.9/08/02
岡山県	なし	廃プラスチック類、金属くず	03300007266	R.5/07/18	R.10/07/17
山口県	なし	廃プラスチック類	03500007266	R.5/11/14	R.10/11/13
鳥取県	なし	廃プラスチック類	03104007266	R.2/06/02	R.7/06/01
岐阜県	なし	廃プラスチック類	02100007266	R.2/05/28	R.7/05/27

産業廃棄物 処分業

	事業の区分	廃棄物の種類	許可番号	許可年月日	有効年月日
広島県	中間処理 (切断、破碎)	廃プラスチック類	03428007266	R.2/12/02	R.7/12/01
島根県	破碎	廃プラスチック類 (廃タイヤに限る)	03220007266	R.1/12/12	R.6/12/11

産業廃棄物 処理施設設置許可

	設置場所	廃棄物の種類	許可番号	許可年月日	処理能力
広島県	広島県庄原市口和町 大月 178-1	廃プラスチック類	第 A11025 号	H.23/10/18	19.5t/日
広島県	同上	同上	第 A11033 号	R.5/6/7	12.0t/日
島根県	島根県安来市広瀬町 菅原 476-4	廃プラスチック類 (廃タイヤ)	廃第 28 号	R.5/05/22	12.0t/日

一般廃棄物 処分業

	業の許可区分	一般廃棄物の種類	許可番号	許可期間
庄原市	一般廃棄物 処分業	廃タイヤ	庄環環許第 202 号	R.6/04/01～R.8/03/31

一般廃棄物 処理施設の設置

	産業廃棄物処理施設の種類の種類	一般廃棄物の種類	許可番号	許可年月日
島根県	廃プラスチック類の破碎施設	廃タイヤ	廃第 52 号の 5	R.5/12/15

14) 積替保管施設

本社保管施設

所在地 庄原市口和町大月178番地1

① 面積 132.8m² 保管上限 504.64m³ 廃プラスチック類(屋内保管)

② 面積 269.5m² 保管上限 693m³ 4m 廃プラスチック類

本社積替保管場所

所在地 庄原市口和町大月 131 番 1 面積:12.69 m² 29 m³容器保管

廃プラスチック類及び金属くず

島根工場積替保管施設

所在地 安来市広瀬町菅原 476 番地1 面積:172.6m²

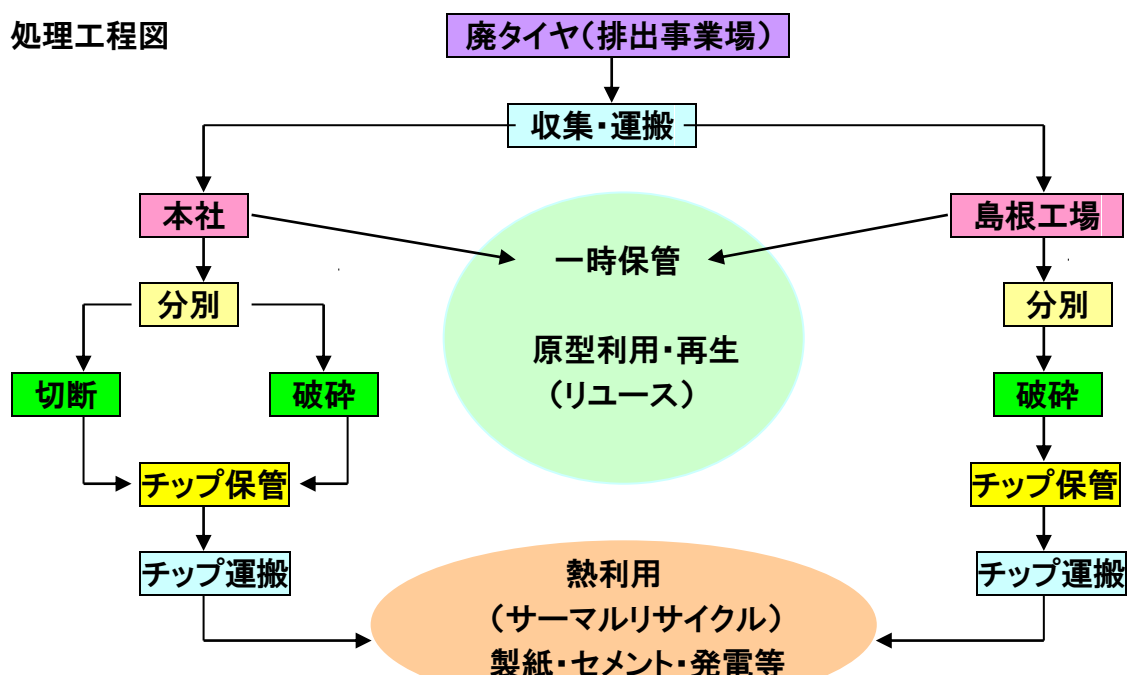
保管上限 207.7m³ 2.5m 廃プラスチック類 以上 1 品目

15) 中間処理設備

本社		処理能力
切断機	1台	4.5t/日
切断機	1台	21.6t/日
切断機	1台	7.0t/日
破砕機	1台	19.5t/日
破砕機	1台	12.0t/日
OTR切断カッター	4台	
TB・LTビード抜き	2台	
フォークリフト(3.5t)	2台	
フォークリフト(2.5t)	2台	
ペイローダー(1.5 m ³)	1台	
タイヤユンボ(0.45 m ³)	1台	

島根工場		処理能力
タイヤ破砕機	1台	12.0t/日
フォークリフト (3.5t)	2台	
場内ユンボ (0.03 m ³)	1台	

16) 処理工程図

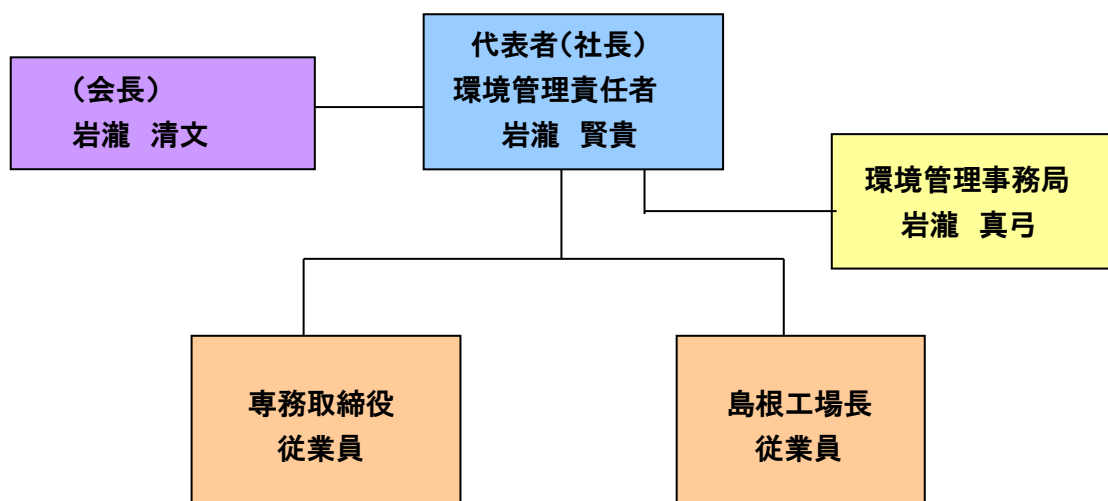


17) 処理実績

(R.5 年 6 月～R.6 年 5 月)

処理方法等		廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)
収集運搬		一般廃棄物(廃プラ)		558.9
		産業廃棄物(廃プラ)		4553.8
		収集運搬量 合計		5112.7
中間処理		一般廃棄物(廃プラ)		569.9
		産業廃棄物(廃プラ)		5014.6
		中間処理量 合計		5584.5
中間処理 後の産業 廃棄物	最終 処分	廃プラ	埋立	52.5
	再資源 化等	廃プラ	発電設備の燃料	4111.2
		廃プラ	固形燃料化	0.9
		廃プラ	燃料	76.8
		廃プラ	鉄原料	16.2
		廃プラ	原燃料	154.7
	中間処理後処分量 合計			4412.3

18) 組織図



	役割・責任・権限
社長	- 環境経営に関する統括責任 - 環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、資源、費用、専門技能・技術者を用意 - 環境管理責任者を任命 - 環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 - 環境経営目標及び環境経営計画記載の環境経営計画書の承認 - 代表者による全体の評価と見直しの実施
環境管理責任者	- 環境経営システムを構築し、実施し、管理 - 環境経営目標の設定 - 緊急事態の特定及び緊急事態対応訓練計画・実施 - 従業員に対する教育訓練の実施 - 運用手順書の作成及び手順に基づく運用管理 - 緊急事態対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録 - 環境活動の取組状況の確認・評価及び結果を代表者へ報告 - 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施
環境事務局	- 環境管理責任者補佐 - 環境関連法規制等一覧表の作成 - 環境経営実施計画書(中期)及び環境経営計画書(単年度)の作成 - 教育訓練計画書の作成 - 環境関連の外部コミュニケーションの窓口 - 環境経営システムに関する資料の管理 - 環境活動実施結果の実績集計
工場長	- 各工場における環境経営システムの実施 - 各工場従業員への環境経営方針の周知 - 各工場における運用手順書に基づく運用管理
全従業員	- 担当業務の問題点の発見、是正、予防処置 - 環境経営方針を理解と環境への取組の重要性を自覚 - 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

3. 環境経営目標

環境経営目標	単位	基準値 (基準年度)	R.5 年度	R.6 年度	R.7 年度
電力による二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	80,308 (H.25 年度)	79,505 (△1%)	79,505 (△1%)	79,505 (△1%)
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	311,587 (H.28 年度)	311,587 (△0%)	311,587 (△0%)	311,587 (△0%)
収集運搬量当たりの二酸化炭素排出量の削減(原単位目標)	kg-CO2/t	64.35 (H.29 年度)	61.13 (△5%)	61.13 (△5%)	61.13 (△5%)
灯油による二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	14,836 (R2 年度)	14,688 (△1%)	14,688 (△1%)	14,688 (△1%)
LP ガスによる二酸化炭素排出量の削減	kg-CO2	539.1 (R2 年度)	533.7 (△1%)	533.7 (△1%)	533.7 (△1%)
二酸化炭素総排出量 (計)	kg-CO2	407270.1	406313.7	406313.7	406313.7
節水	m3	1,748 (R4 年度)	1,730 (△1%)	1,730 (△1%)	1,730 (△1%)
可燃ごみの削減	kg	4,170 (R2 年度)	4,128 (△1%)	4,128 (△1%)	4,128 (△1%)
受託産業廃棄物(廃タイヤ)のリサイクル率向上		98.0%(R4 年度)	98.0%	98.0%	98.0%

※購入電力の二酸化炭素排出係数:中国電力㈱の平成 30(2018)年度の調整後排出係数 0.636(kg-CO2/kWh)で計算した数値とする。

4. 環境経営計画

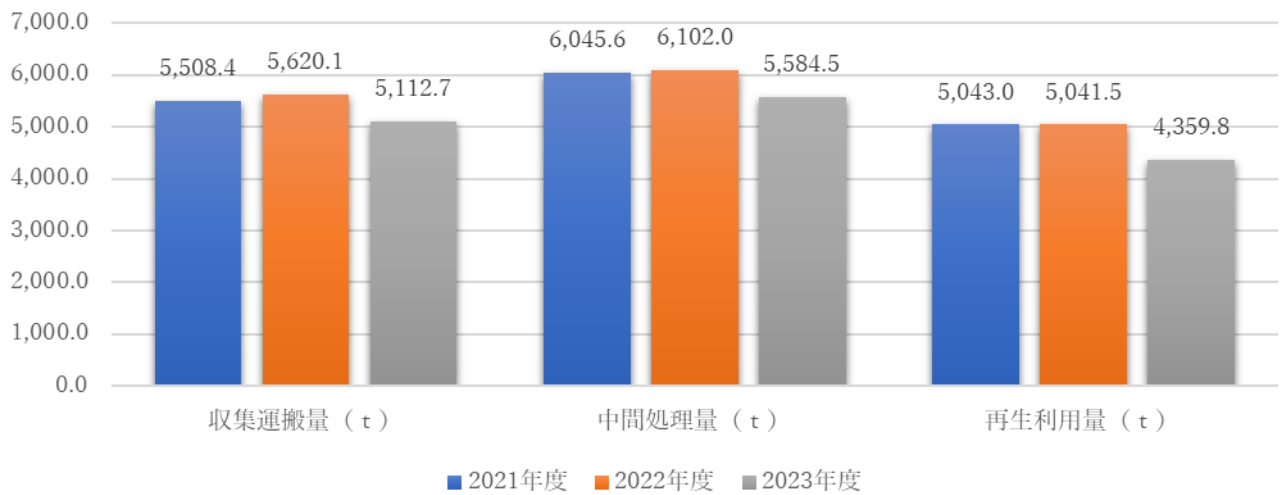
- 1) 電力による二酸化炭素排出量の削減
 冷暖房の控え目使用 エアコンの調整・清掃、不要照明の消灯
 照明器具の交換・清掃、設備空運転防止
- 2) 自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減
 エコドライブ運動、アイドリングストップ、方面別配車計画の見直し
- 3) 灯油による二酸化炭素排出量の削減
 不必要時には電源を切る(灯油ストーブ)、設定温度の調整、お湯の無駄遣い注意(温水器)
- 4) LP ガスによる二酸化炭素排出量の削減
 ガスの無駄遣い注意
- 5) 節水
 節水の呼びかけ、漏水の点検・修理
- 6) 可燃ごみの削減
 整理整頓・清掃の励行、分別回収によるゴミの削減
 裏紙の使用・ミスコピーの防止
- 7) 受託産業廃棄物(廃タイヤ)のリサイクル率向上
 優良処理業者への委託推進

5. 環境経営目標の実績

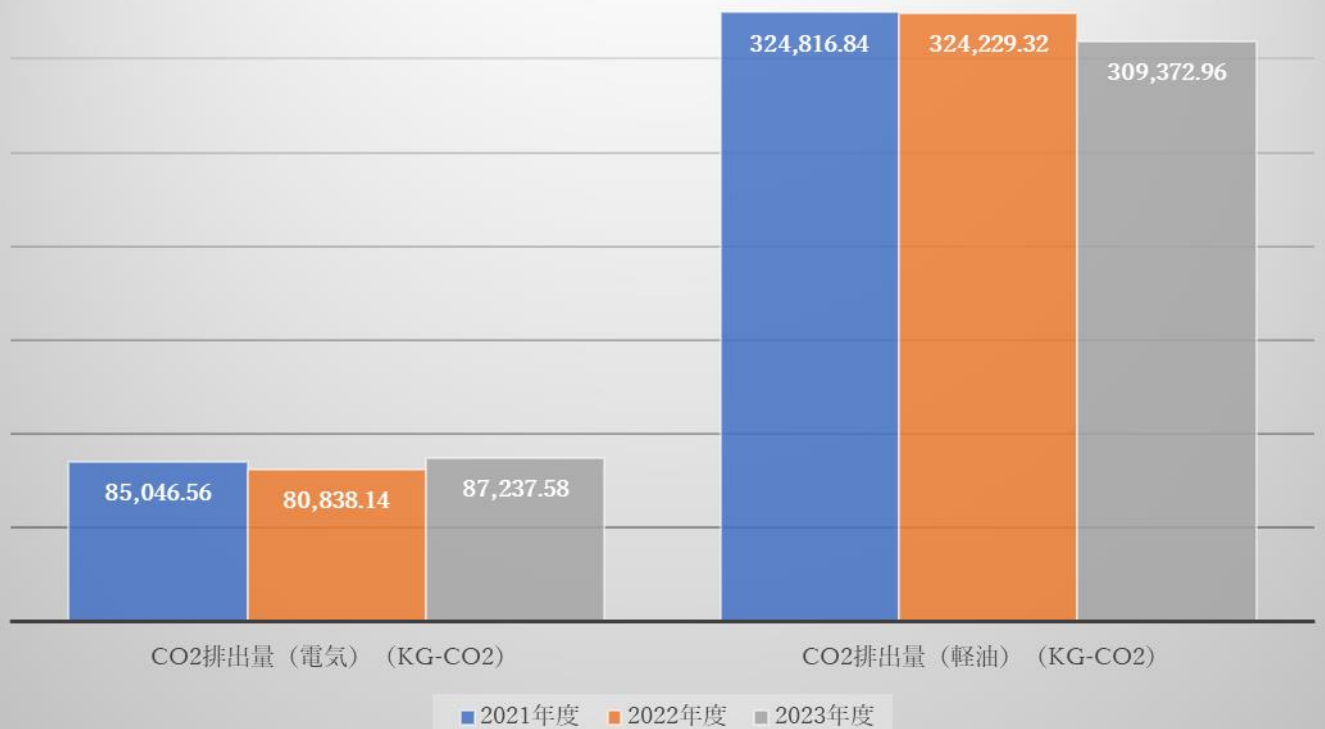
環境経営目標	単位	R.5 年度目標	R.5 年度実績	評価
電力による二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO2	79505	87237.58	×
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO2	311,587	328752.80	×
収集運搬量当たりの二酸化炭素排出量の削減(原単位目標)	Kg-CO2/t	61.13	60.51	○
灯油による二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO2	14,688	11603.18	○
LP ガスによる二酸化炭素排出量の削減	Kg-CO2	533.7	357.70	○
二酸化炭素総排出量(計)	Kg-CO2	406313.7	427951.26	×
節水	m3	1,730	1,636	○
可燃ごみの削減	kg	4,128	2,650	○
受託産業廃棄物(廃タイヤ)のリサイクル率向上		98.0%	98.8%	○

※購入電力の二酸化炭素排出係数: 中国電力㈱の平成 30(2018)年度の調整後排出係数 0.636(kg-CO2/kWh)で計算した数値とする。

廃棄物取扱量の経年変化



CO2（電気）、CO2（軽油）の経年変化



6. 環境経営の取組結果と次年度の取組内容

＜環境活動の取組結果＞

電力	期中において新たな施設の導入により、電力使用が増えたため目標達成できず。
自動車燃料	使用量における目標達成は出来なかったが、収集運搬量に対する CO2 排出量は削減できており、目標達成出来ている。
灯油	よく達成できた。
LPガス	よく達成できた。
節水	使用量の多い月もあったが、年間では目標の見直しにより達成できた。
可燃ごみの削減	よく達成できた。
リサイクル率	新たに原燃料として再資源化したことや、目標見直しにより達成できた。また埋立処分量は年々削減できている。

＜次年度の取組内容＞

電力	「4. 環境経営計画」に示した取組手段により、今まで通り取り組んでいく。
自動車燃料	使用量削減と共に自動車燃料の効率を比較していく。 (収集運搬量あたりの CO2 排出量)
灯油	「4. 環境経営計画」に示した取組手段により、次年度も継続して削減に取り組む。
LPガス	「4. 環境経営計画」に示した取組手段により、次年度も継続して削減に取り組む。
節水	「4. 環境経営計画」に示した取組手段により、次年度も継続して削減に取り組む。
可燃ごみの削減	「4. 環境経営計画」に示した取組手段により、次年度も継続して削減に取り組む。
リサイクル率	「4. 環境経営計画」に示した取組手段により、次年度も継続していく。

7. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

弊社に関連する環境関連法規は以下のとおりになります。

	法令等の名称	遵守状況
1	廃棄物処理法	遵守
2	消防法	遵守
3	騒音規制法	該当なし
4	振動規制法	該当なし
5	フロン排出抑制法	遵守
6	浄化槽法	該当なし
7	高圧ガス保安法	遵守

環境関連法規の違反、訴訟等はありません。

8. 代表者による全体評価と見直しの結果

今年度は電気使用量が大きく増加してしまいましたが、新たな施設導入による仕方のない増加があります。次年度は目標の見直しを検討したいと思います。

年々埋立処分量を削減できているので、今後も出来るだけ削減できるよう努めたいと思います。

これからも引き続き環境負荷が軽減できるよう、また地域へ社会貢献ができるよう、社内一丸となり取り組んでいきます。

令和6年 6月 26日

有限会社セルダムコーポレーション
代表取締役 岩瀧 賢貴

SDGs—環境への取組内容—

SDGs	取組例
 6 安全な水とトイレ を世界中に	節水の呼びかけ 漏水の点検、修理
 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	二酸化炭素排出量を把握、削減へ 不要照明の消灯 冷暖房の控え目使用 エコドライブなど運転方法の配慮 収集運搬車両の方面別配車計画
 11 住み続けられる まちづくりを	廃棄物の適正処理
 12 つくる責任 つかう責任	産業廃棄物の再生利用 使用済み用紙の裏紙利用